

八王子の民俗誌 7

日本民俗学会会員 佐藤 広

副業・農家の暮らしを支えた手の技

学生のころに入手した2冊の本から副業について記してみる。まず、大正9年(1920)の『藁工品二箇スル調査』。北海道から沖縄までの藁製品に関するデータが収められ、産額では兵庫、香川、静岡、青森、山形、新潟、富山、長野、愛知の各県が多い。当時、藁は物資の荷造りや割れ物の梱包用材として物流に使われていた。また、農業・養蚕も盛んで藁は欠かせないものであった。

東京府で藁製品の特盛んな土地として、縄(荏原郡松沢・玉川・駒沢・調布の各村)、吠・苧(南多摩郡由木村)、草履・草鞋(北多摩郡谷保・拝島・久留米・国分寺の各村)、注連縄(南葛飾郡鹿本・奥戸・本田・南綾瀬の各村・南足立郡江北村)、藁苞(南足立郡東淵江村)があげられている。水田の多い地域が産地で、米だけでなく稲藁にも配慮しての水田経営がなされた。北・南多摩地域以外では、現在の世田谷区・江戸川区・葛飾区・足立区が産地であった。

次に、昭和3年(1928)の『関東の副業』から、現在の八王子地域の副業をみると、製茶(由木・横山・加住)、草蓐(恩方)、蔴(八王子市)、苧(由木・由井)、縄綱(小宮)、軟化蔬菜(川口)、切乾大根(由木)、切乾甘藷(由木・恩方)、柿(由木)、栗(加住)、干柿(小宮・由木)、果実菓子(小宮)、切花類(上野町・万町・元横山・千人町)、輸出百合(元八王子・浅川・恩方)、桑苗(川口)、竹



▲副業に関する文献

箒など(由木)、柄及び杖(川口・元八王子)、製炭(恩方・浅川)、養鶏(台町・子安町)、鮎その他(小宮・加住)、真綿・玉糸(小宮)、真綿(八王子市)、副業的質織加工(南多摩郡の西南部一帯・八王子市)とある。八王子市域から多様な産品が副業から生み出されていた。

この本には、各地の副業の沿革が書かれている。由木村は由木苧の原産地で100年前から行われ、安政初年より盛んになった。明治になってから販路を拡大し、この当時最盛となり、由木村から由井村へ伝わった。また、由木村の目籠などの竹細工は、嘉永年間に田口久兵衛が由井村から習って作り始め、多摩村は70年前に由木村から伝わった、とある。

伝統的な手の技が、婚姻での婦人の移動や地域振興に努力された人々によって、その土地と時代にあった副業を拡大し、農家経済を支えたのである。

八王子の原風景 7

元・八王子市市史編さん研究協力員 馬場喜信

八王子みなみ野——新風景の誕生と地名

兵衛川流域に広がる八王子みなみ野シティ。この大規模な新都市はどのような構想により誕生したのだろうか。住宅・都市整備公団がまとめた趣意書を手掛かりに、原風景から新風景が生まれた経緯を振り返ってみよう。

「多摩ニュータウン建設などの経験を生かし、高度な都市性とリゾート性を享受できる街IIアーバンビレッジをコンセプトにゆとりある暮らしが息づく街造りをすすめ、環境共生を軸として地区固有の自然を生かすさまざまな試みを行う」。これが総論。次に各論。

「公園緑地の土地利用比率を20%以上確保し、次のような構想を体系化した緑環境空間の形成を目指す。①3つの都市環境軸、a. 地域の緑環境軸、b. ニュータウンの緑環境軸、c. 兵衛川水系軸、②五山・五丘・三溪・一流構想」。

①の3つの都市環境軸構想は、軸線

を風景化する困難さだろうか、現風景からは定かに見えない。②の「五山・五丘・三溪・一流」は、「五山」は七国峠一帯の丘陵地尾根・宇津貫公園・宇津貫緑地・片倉つどの森公園・大船の丘、「五丘」は七国緑地・毘沙門の丘緑地・福昌寺の山など、「三溪」はどれも調整池で、「一流」は兵衛川水系をいう。構想を描いた担当者が、流域の原風景を広く見渡し、新たな都市景観の中に継承しようとした意図がうかがえる。いま現地を訪ねれば出会う日常の風景となっている。

風景を表徴する地名はどうか。宇津貫町と旧六谷戸の名はどのように引き継がれたか、探してみた。

江戸時代から地域を包括してきた宇津貫の地名は、北は「みなみ野」、南は「七国」に二分され、それぞれ1〜6丁目に分けられた。みなみ野はまったくの新天地、七国は峠の名を思いきり拡張したものだ。宇津貫の名は、この南北新町域の接点にある丘のうえの宇津貫公園と、旧町域の東端にある宇津貫緑地に命脈をつないでいる。

六谷戸については以下のとおり。

下谷 戸II兵衛下平公園
菖蒲谷戸II菖蒲谷戸公園
君田谷戸II君田の尾根緑地、みなみ野君田小学校
閑道谷戸II七国閑道西尾根緑地
中村谷戸IIなし
和田内谷戸II兵衛和田内公園
公園・緑地・小学校名として採られた旧地名。地域の記念碑だ。



▶ 毘沙門神社(1997年3月9日撮影)。現在は、構想計画の「五丘」のうち「毘沙門の丘緑地」として保全されている。

私の本はこうして生まれた 其の四十一

『尾崎文英歌集 折り鶴』 尾崎文英 著

歌集『折り鶴』は、追分町の日朝寺ご住職、尾崎文英さんの、なんと23冊目の著作です。

2012年から2018年の約7年間の約7年間の作品が掲載されています。歌の対象は多岐にわたり、草花への慈愛のこもった眼差し、親族・友人らとの永久の別れ、静かにして強く訴えかける反戦の思いなどなど、いずれの歌の根底にも常に祈りの気持ちたちが滔々と流れています。尾崎さんにとって、歌は生活であり、生き様であり、人生そのものなのです。

このたび、尾崎文英歌集

『折り鶴』（短歌草原社）が、
（柳清水工房の美しい印刷製本にて世に出ました。歌集の口絵に、敗戦の八月思へばかの夏よ百日紅は炎えに炎え立つ 文英）の色紙を入れましました。戦後73年の夏、私の鎮魂の一首です。坂本俊雄氏の『沈まぬ太陽』（文芸社）が重なっております。

私は1958年3月、

立正大学国文学科卒業ですが、詩人浅野晃、歌人前川佐美雄、俳人中島斌雄の各師に師事し、今日に至っております。なにゆえか私は詩歌の感動世界に深く

導かれ、今も詩歌が涌出していきます。そうして自他共に尊

い生命のあなたでありわたくしであると感じます。

私の詩歌ですが、私はいつでも「詩心仏心」をライフワークとして、生命の証として謳ってきました。

歌集『折り鶴』は、私の詩歌集23冊目の作品集です。この集は歌集ですから、私は歌人尾崎文英に徹しています。

この本は2018年9月1日発行です、すでにたくさんの方々からお礼の手紙や感想が寄せられ、本による伝承の喜びを痛感しております。

「素晴らしい歌集『折り鶴』、感動をもって拝読致しまし

た。歌は平明にして話題豊

富。大自然の讃歌、温かな交遊録、師への思い、弟さんへの痛哭、戦災の悲しみ、一首一首が心にしみる感銘深いものでした。どうぞこれからも

いい歌をどんどん作って下さい。有難うございました」（旅行作家・山本鉦太郎）

「透明なところから謳われた世界にいつも沈潜しております本歌集も、平成二十一年

から三十年に至る豊穰な世界が展開しております。今にしてはじめて知ります人生のよろこびとかなしみをあらためて味得させていただきます。

「折々に夢と思へず襲ひ来る空襲警報飛機の地響」友だ

ちの姉なるひとが病して疾

うに死にけり娼婦となりて、
「広島にオバマがのこす折り鶴よ映像のなか愛は深まる」（立正大学名誉教授・小山一成）

「いい夢を明るい夢をともに見る死なないいのち祈りのなかで」忘れ得ぬいのちのうたをさらによむひかりなるるなみだながるる」（茶人・花岡豊香）

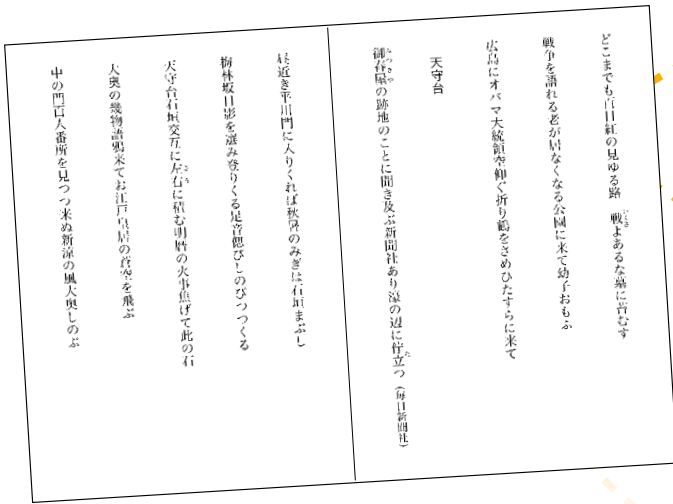
すべてのご縁が一如してこの本は出来ました。（著者記）

『尾崎文英歌集 折り鶴』

頒価2500円 短歌草原社刊

A5判・224P+口絵1P

※本書は私家版です。詳細は当誌編集部まで。著者をご紹介します。



※このコーナーで紹介する自費出版本を募集しています。紹介してほしい本がありましたら、ご一報を。

古代中国と西洋を結ぶ重要な交易路であったシルクロード。多くの文化人が作品として形にしてきたので、そのありようをなんとなくイメージする方は多いかもしれません。本書はタイトル通り、著者が好奇心の赴くままに実際に目にし、感じてきた著者なりの「シルクロード」の姿を約100枚の写真で表現しています。ここ数年、中東は争いが絶えず、場所によっては大きく様変わりしたところ、さらには消失してしまった文化財もあるでしょう。個人の趣味にとどまらない、シルクロードの貴重な記録としての役割も果たしている写真集といえます。



写真集 マイ・シルクロード

山崎堯夫・著
★私家版
★A4変形判・112ページ
※本書は私家版です。詳細は当誌編集部まで。著者をご紹介します。

折に触れて書き綴った周辺雑記を並べてみると、不思議と著者の生き様が浮かび上がってくるものです。父や母の思い出、転勤族のご主人とともに暮らした海外生活、ペットや草花のこと、何気ない日常の1コマなど、10年にわたって書き溜めてきたエッセイを掲載した本書。日常の悲喜こもこもが1つ1つ重なり、自分史のように著者の生き方を垣間見ることが出来ます。特に前半で多くのページを割いているのが、敗戦直前に生まれた朝鮮半島のようなすや引き揚げ体験について。ただ書くだけでなく、書かねばならない思いが、文章のそこかしこから滲み出てきます。



コスモスの咲くころ

白井和子・著
★私家版
★四六判・174ページ
※本書は私家版です。詳細は当誌編集部まで。著者をご紹介します。

わがまち八王子探訪シリーズ「川口」(仮)

次号
予告

第1回目の「わがまち探訪シリーズ」はいかがでしたか。次号2回目を取り上げる地域は「川口」です。古くからの神社仏閣が多く、歴史のある地域であり、豊かな自然に囲まれた場所でもあります。秋川街道や川口川などに沿って名所・旧跡を巡りながら、川口地域の魅力に迫ります。情報をお寄せください。

第42号(涼風号)は
5月1日発行予定



広告募集中!

「はちとび」は10,000部を発行、右記の場所に配布いたします。八王子市民にアピールしたい商品やサービスの広告にピッタリ。是非、協賛ください。

提携店募集中!

お客さんとのコミュニケーションツールにしたり、待ち時間の合間に雑誌感覚で読んでもらったりと、利用方法はさまざま。「はちとび」を新サービスとしてご活用ください。

お問い合わせはこちら

揺籃社(清水工房内)
はちとび編集部

TEL (620) 2615
FAX (620) 2616
E-mail info@simizukobo.com

「はちとび」の置いてあるところ

公共施設

八王子観光コンベンション協会
八王子商工会議所
八王子市郷土資料館
八王子市中央図書館
八王子市川口図書館
八王子市南大沢図書館
八王子市生涯学習センター図書館
八王子市絹の道資料館
八王子市役所産業振興部
八王子市役所スポーツ振興課
道の駅「八王子滝山」
サイエンスドーム八王子
八王子クリエイティブホール
八王子市学園都市センター
八王子市民活動支援センター
八王子市子ども家庭支援センター
八王子市芸術文化会館いちようホール
八王子市教育センター
八王子市南大沢事務所
八王子市南大沢文化会館
八王子市生涯学習センター 南大沢分室
八王子セミナーハウス
長池公園自然館
高尾山599ミュージアム
タヤけ小やけふれあいの里
市内各市民センター 等

お店・企業・学校

アート八王子
アクサ生命
街赤坂商店
御菓子司 旭苑
吾妻寿し
アメニティーライフ八王子
街荒物加島屋
一刻芸術会館
小俣ダンススタジオ
café de la poste
cafe rin
金子商店
ギャラリー・スペースことのは
京晴楼
くまざわ書店
くまざわ書店西八王子店
株クラブS保険サービス
グループホームびおら
敬愛保育園
啓文堂高尾店
工学院大学
小谷野紙店
街埼玉屋本店
和食 坂福
坂本クリニック・坂本医院
J A八王子ふれあい市場

シミズパーク24
首都大学東京
Tea&Pasta July July
スマイルこどもクリニック
株スリーポンド
せいがの森保育園
セブンイレブン八王子北口店
創価大学
高尾の森わくわくビレッジ
拓殖大学
そば・うどん 玉川亭
たましん散田店
多摩美術大学
中央大学
ドイツのコーヒー屋さん
東京家政学院大学
東京工科大学
東京工業高等専門学校
東京純心大学
東京造形大学
東京薬科大学
とみりえ
中野屋商店
街中村自動車
株日住
ねずみのこと
ハーモニーネット
はちねこ!カフェ

八王子エルシィ
八王子学園八王子高等学校
八王子自動車学校
八王子市役所売店「はっち」
八王子消化器病院
株富士屋
ふもとや
Coffee Bricks
株フロリストシマダ
法政大学
まつおか書房
松姫本店
街峰尾豆腐店
みやま大樹の苑
株山六
有隣堂 CELEO 八王子店
ヨセタニ写植 等

その他団体など

サイバーシルクロード八王子
センター八王子
八王子法人会
八王子市医師会
八王子市職員等事業本部
八王子自治研究センター
八王子センター元氣
八王子いちよう祭り祭典委員会
墨のアトリエ墨童舎 等

はちとび <1月~4月>
イベント
カレンダー

1月							2月							3月							4月											
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土					
		1	2	3	4	5					1	2							1	2												
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13					
13	14	15	16	17	18	19	★11	12	13	14	15	16	17	10	11	12	13	14	15	16	★15	16	17	18	19	20	21					
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27					
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28			★25	26	27	28	29	30	28	29	30										

情報募集中

2/10 (日) 伝統芸能体験講座発表会

八王子車人形・篠笛・説経節を体験してきた受講生による合同発表会。2月2日(土)に「八王子車人形をみよう! 初心者のための解説講座」あり(詳細は下記お問い合わせまで)。

会場: いちょうホール(小ホール)
開場: 12:30 開演: 13:00 入場無料、全席自由
問 (公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団 ☎(621) 3005 (伝統文化ふれあい事業実行委員会事務局)

3/24 (日) 第42回 八王子学園八王子高等学校吹奏楽部 定期演奏会

クラシック音楽はもちろん、ポップスやマーチングショー、ダンス、ブラックライト音楽劇、合唱と盛りだくさんのステージをご用意しました。高校生の若さ溢れる青春をご覧ください。

会場: オリンパスホール八王子 開演: 第1公演11:00、第2公演16:00
料金: 前売800円、当日1000円、指定席1500円
問 八王子学園八王子高等学校 ☎(623) 3461 (高梨)

4/10 (水) ~ 4/14 (日) 第2回 写真から描いた絵画展

八王子市にちなんだ街並みや八王子城、高尾山などをテーマに写真を使って描いた絵をご覧ください。展示を見て、あなたも描いてみませんか? 会場でお待ちしております。

会場: 八王子市中央図書館(地下展示室)
時間: 10:00~17:00(最終日は16:00終了)
問 「ティファレト・美」絵画クラブ ☎042(691) 9624 (金子)

4/10 (水) ~ 4/14 (日) 「高尾山の花と八王子城」写真展

ショッパー連載の「高尾山花だより」小冊子出版記念写真展。高尾山の花と八王子城を大判の写真で展示するほか、八王子城の陣鐘をテーマにした小説企画の内容も紹介します。

会場: 八王子市中央図書館(地下展示室)
時間: 10:00~17:00(最終日は16:00終了)
問 高尾山の花名さがし隊 ☎090(6042) 6263 (遠藤)

お話を聞きながら
「自分史本」を
おつくりします

まとまった原稿が書けない方も
スタッフが話を丁寧に伺い
自分史づくりのお手伝いをいたします



NPO法人「日本自費出版ネットワーク」認定の自費出版アドバイザーが、親身になって初めての出版を応援いたします。自費出版とともに50年、安心と信頼と実績の当社にお任せください。



株式会社 清水工房

http://www.simizukobo.com/

自費出版

編集から販売までお手伝いします

自分史・エッセイ・紀行文・小説・研究書・郷土史・地域史・詩集・句集・歌集・画集・写真集・遺稿集・追悼集・同人誌・記念誌・社史・絵本・コミック・ガイドマップ など



電子書籍も
できます!!

NPO日本自費出版ネットワーク加盟 取次店: (株)トーハン、(株)地方小 (自費出版ガイドライン遵守事業者認定第1号)

〒192-0056 東京都八王子市追分町10-4-101
TEL.042-620-2626 FAX.042-620-2616

出版事業部 揺籃社



ナチュラルカフェ さくら亭



Suitable for vegans

Since October 2006, we have been serving vegan dishes cooked with love for vegetables raised up with great care. May our love reach your heart.

動物性食材や添加物などを使わず、伝統的に作られた調味料を使い、生産者の方々が大事に育てられたお野菜たちのエネルギーを大切に調理しております。

東京都八王子市上野町21-1 ☆ご予約【Reservation】
 ☆営業日 木曜～日曜 電話 042-625-8622
 ☆営業時間 11:00～18:00 携帯 090-8032-0375
<https://www.facebook.com/naturalcafesakuratei/>

八王子市史編さん
事業の成果と課題

報告集



2018年10月20日に開催されたシンポジウムの報告集が完成しました。

このシンポジウムでは、八王子市史編さん事業の成果や課題を取り上げ、今後の公文書の管理・保存・公開について、市民と専門家・市の担当者が意見交換をし、市民の歴史と行政の歴史を結びつけることができました。報告集ご希望の方は八王子自治研究センターまでお問い合わせください。(無料)

八王子自治研究センター

住所：八王子市元本郷町3-17-15 浜中ビル2階
電話：042 (626) 7714

没後400年

おおくぼながやす
大久保長安

大久保長安とは…

戦国時代の終わりに八王子のまちをつくり、関ヶ原後は全国各地で金山銀山を開発、現在の八王子市小門町に陣屋を構えて浅川の治水対策などに着手した、天下の総代官です。徳川家康に天下を取らせ、その治世を支えたともいわれています。2013年は没後400年でした。

八王子のまちづくりに大いに貢献した長安を顕彰し、後世に伝えていこうと、市民有志による「大久保長安の会」が結成されました。これまでに、「大久保長安400年記念シンポジウム」や「400年記念講演会」、市内のゆかりの地を巡る「まち歩き」、長安を活かしたまちづくりを学生たちと考える「ワークショップ」などを開催してきました。

今後も随時、大久保長安に関連したイベントを行っていく予定です。ぜひご参加いただき、長安を通じてふるさと八王子をもっともっと好きになっていただければと思います。

大久保長安の会

〒192-0082 八王子市東町13-6 大久保長安の会 事務局
 Tel: 090-1656-6800(おまた) Mail: tk-shoes@vega.ocn.ne.jp
 HP: <http://ookubo-nagayasu.com/>

広告募集

はちとぴでは協賛広告をお願いいただける市内でご活躍の企業・お店を募集しております。ぜひご協力をお願い申し上げます。

16ページ (裏表紙外)	1頁	1/2頁	1/4頁
	120,000円	60,000円	30,000円
14ページ 15ページ (裏表紙内)	1頁	1/2頁	1/4頁
	100,000円	50,000円	25,000円

掲載スペースは申し込み順といたしますので、大枠をご希望のお客様は、お早めにお申し付けください。

本誌は、お客様発行のフリーペーパーとしてご利用いただけるシステムを考えております。ご相談をお待ちしています。

お問い合わせ先 揺籃社 TEL.042-620-2615

清水工房 創業50周年
2019年7月展示会開催
(次号にて詳細発表します)

【50周年記念企画】「はちとび」 市民歴史講座のご案内

おかげさまで弊社は来年2019年に創業50周年を迎えます。これも偏にいつも応援くださる皆様のおかげと感謝しております。そんな節目の年に、弊社が培ってきた八王子の知見を市民の皆様へ還元するべく、またひとかたならぬご愛顧への感謝の意味も込めまして、このたび1年を通じて八王子の歴史をたどることのできる「はちとび」市民歴史講座を企画いたしました。八王子の歴史や文化を研究されてきた、弊社とかかわりの深い一級の講師陣をお迎えし、分かりやすく解説していただきます。

下記ご参照の上、ご興味・ご関心のある方は奮ってご応募ください。

年間スケジュール(2019年)

- 2月23日(土) 多摩考古学研究会 奥山和久氏「八王子の古代遺跡」
- 4月19日(金) 滝山城跡群・自然と歴史を守る会 中田正光氏
「滝山三城から見る中世の八王子」
- 6月14日(金) 八王子城跡三ッ鱗会 野原良夫氏
「八王子城合戦を天文学的に分析する」
- 8月23日(金) 八王子市川口郷土史研究会 岡村繁雄氏
「八王子自由民権運動の底流」
- 10月18日(金) 齊藤勉氏「八王子と戦争」
- 12月13日(金) 佐藤広氏「民俗からみた八王子 — 新八王子市史の成果から」

締め切り間近!
ご応募は
お早めに!!

…………* 講演内容、講師、会場は変更になる可能性があります。*……*……*

時間 10:00 ~
12:00

会場 八王子市学園都市センターセミナー室
(八王子東急スクエアビル12F)

受講料

- ◆ 通年受講：5,000円
※欠席の場合の返金はありません。
- ◆ 若干ですが、個別受講も受け付けます(各回1,000円)。
- ◆ 先着順のため、定員になり次第申し込みを締め切らせていただきます。

全6回受講された方には
修了証を贈呈いたします。

お申し込み方法

- Step1 **受付** まずは電話・郵便・FAX・メールなどで弊社までお申し込みください。
- Step2 **振込** 弊社にて確認がとれましたら、同封の振込用紙にてお名前、ご連絡先を明記の上、ゆうちょ銀行の「はちとびサポーターの会」口座(00110-4-0514170)までお振り込みをお願いいたします。
- Step3 **完了** 参加証をお送りしますので、受講の際にお持ちください。

